

事業名	関係団体と連携した社会教育・生涯学習活動の推進	評価実施者	所 属	社会教育課
		職・氏名	課長	河野 敏 昭

事業の概要	開始年度	根拠法令等 教育基本法			特定財源
	実施方法	■ 直接 □ 委託 □ 補助 □ 負担金 □ その他〔			

事業コスト	区 分	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	特 記 事 項
	事業費(A)		100	100	100	945	～H19年度 福寿大学(100千円) H20年度～ 福寿大学(288千円) 公民館まつり (657千円)
	うち一般財源						
	人件費(B)						
	総コスト(A)+(B)	0	100	100	100	945	※単位：千円

実績と成果	区 分		単位	H16	H17	H18	H19	H20	左記以外の19年度の実績・成果	
	事業の実績 (アウトプット)	1	福寿大学(学生数)	人		195	182	177		別紙資料(H19年度 福寿大学事業実績)
		2								
		3								
	事業の成果 (アウトカム)	1								
		2								
		3								

評価項目	点数	判定及び説明・考察
1 適応性	7	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ②事業を市が行う必要性があるか。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1 急激な社会構造の変化に伴う価値観や行動様式の変化により、住民の学習ニーズが多様化・高度化しており、社会への参画・協働を促進するための学習活動の活性化が求められている。 また、ソフト事業の実施について、個々の積極性をさらに高め、自主的な組織運営ができるよう、今後、市は運営主体から企画・調整・助言へと移行し支援することが望ましい。
	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ④施策や運営方針等の目的の実現に寄与しているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 平成19年度の主要施策である「福寿大学」については、生きがいにつながる趣味、教養、健康など、能力や適性に応じた多様な学習機会や世代間交流を図る機会を提供するとともに、学習成果を発表する機会の提供に配慮している。 ※H19年度教育行政執行方針「生涯学習の充実-生涯学習活動の推進」に寄与する。
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適切か。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑥計画通りに目標を達成できたか。 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1 高齢者が社会環境の変化に対応して、自己の豊かな経験や能力を生かし積極的な社会参加に繋がることが期待されるが、趣味、教養などを高めるのみではなく、さらに自主性を高め積極的に組織運営に係わることが望まれる。
	8	⑦コストは縮減しているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑧事務は効率的に行われているか。 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 市予算のほか、学生の会費、大学祭のバザー収入により運営しており、経費の節減にも努めている。 事務局については、社会教育課が行っており、今後もさらに学生の協力を得て事務の効率化を図りたい。

総合評価	合計	30	ランク	上記評価を踏まえた事業の課題	積極的な社会参加に繋げるため、個々の自主性をさらに高めるような、支援のあり方を研究する必要がある。 ☐ 拡充 ☐ 縮小・統廃合 ☒ 質的向上 ☐ スピートアップ ☐ 検証 ☐ 現状維持
	↓ 100点 換算	94	A		

◎外部評価

評価項目	点数	判定	点検・評価に関するコメント
1 適応性	7	① ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ② ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1	「福寿大学」はたいへん良い事業である。今後、福寿大学の運営主体を学生に移行し、自主性を持たせることは良いことであり、具体的な年次計画を立てて自主運営に導いていく必要がある。事業(福寿大学祭)でバザーを実施し、自主的に財源を確保するなど、良いことである。
2 有効性	8	③ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ④ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1	
3 目標達成度	7	⑤ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑥ ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1	
4 経済性効率性	8	⑦ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1 ⑧ ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1	
合計	30	↓ 100点 換算	
	94	ランク	A

平成 19 年 度 福 寿 大 学 出 席 状 況

H20.11.12

		開 講 式	・ 税 制 改 正 講 座 学 長 講 話	趣 味 園 芸	研 修 旅 行	健 康 づ く り	趣 味 ち ぎ り 絵	大 学 祭	絵 画 鑑 賞	世 代 間 交 流 (音 楽)	世 代 間 交 流 (総 合 学 習)	く ら し の 講 座	全 体	閉 講 式
明 神 分 校	1班	8	6	5	4	3	2	4	0	1	1	3	58.7%	3
	2班	19	13	15	12	15	10	15	10	12	6	10		13
	3班	23	19	20	10	18	15	17	17	16	12	15		20
	4班	14	11	15	9	14	4	16	10	13	6	10		13
	出席数	64	49	55	35	50	31	52	37	42	25	38		49
	在籍数	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74		74
	出席率	86.5%	66.2%	74.3%	47.3%	67.6%	41.9%	70.3%	50.0%	56.8%	33.8%	51.4%		66.2%
西 分 校	1班	16	12	15	8	14	12	15	14	11	8	14	66.0%	16
	2班	11	10	10	8	9	7	10	10	7	4	9		9
	3班	8	6	4	5	4	3	4	3	5	4	3		4
	出席数	35	28	29	21	27	22	29	27	23	16	26		29
	在籍数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39		37
	出席率	89.7%	71.8%	74.4%	53.8%	69.2%	56.4%	74.4%	69.2%	59.0%	41.0%	66.7%		78.4%
北 分 校	1班	14	5	6	3	7	6	8	2	5	3	3	43.7%	5
	2班	13	9	10	9	10	7	11	7	6	2	7		8
	3班	7	5	4	6	6	6	9	4	5	2	4		5
	出席数	34	19	20	18	23	19	28	13	16	7	14		18
	在籍数	48	46	46	46	43	43	43	42	42	42	42		40
	出席率	70.8%	41.3%	43.5%	39.1%	53.5%	44.2%	65.1%	31.0%	38.1%	16.7%	33.3%		45.0%
江 部 乙 分 校	1班	9	6	4	4	5	3	8	5	10	6	4	63.4%	4
	2班	15	12	14	10	10	10	15	8	11	6	7		5
	出席数	24	18	18	14	15	13	23	13	21	12	11		9
	在籍数	27	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		26
	出席率	88.9%	69.2%	69.2%	53.8%	57.7%	50.0%	88.5%	50.0%	80.8%	46.2%	42.3%		34.6%
合 計	出席数	157	114	122	88	115	85	132	90	102	60	89	1,154	105
	在籍数	188	185	185	185	182	182	182	181	181	181	181		177
	出席率	83.5%	61.6%	65.9%	47.6%	63.2%	46.7%	72.5%	49.7%	56.4%	33.1%	49.2%	57.3%	59.3%